



# 岩邑小学校 3年生 9月 運動会



## 勝っても負けても心に残る運動会

2学期が始まってから練習を重ねてきた運動会が終わりました。道具の準備や当日の昼食の用意や応援、ありがとうございました。全力を出し切って頑張る姿がいっぱいの運動会になりました。

運動会でがんばったことを作文に書いてもらいました。

○運動会の前に、上手にできるコツをテレビを見て研究したり、きょうだいや近所の人に教えてもらって家でも練習した。

○花笠で、かっこよくできるように、声を大きく出したり、ひざをまげることを意識したり、大きな動きをできるようにがんばった。ひざ立ちするとすごく痛かったけど、動くとかっこう悪いと思って痛みをたえた。

○リレーで、うまくバトンが渡せるように練習のときよりもバトンの持ち方を気をつけてできた。

○白組のみんなもがんばっていたけど、自分もみんなといっしょに力のかぎりがんばったから勝てた。

○負けても、せいせいどうどう戦い、全力をつくしたから、自分にはいい結果になったと思う。最後にはみんなで笑い合えたので、スローガンの全校で作る運動会が守れたと思う。

○応援合戦で、はずかしがらずに精一杯大きな声を出すことができた。応援団の子たちが声をかけてくれたり、注意してくれたからだと思う。応援団の6年生の子たちはとてもがんばっていたので、負けて悔しそうだった。いろんなところでがんばってくれていたのだから、自分もそんな6年生になりたい。

○4年生の子が踊り方を教えてくれてできるようになった。来年は自分が3年生の子に教えてあげたい。

○5・6年生の組み立て体操に感動した。ピラミッドは下の子はひざが痛くて重くて、上の人は怖いと思う。

勝っても負けても、『がんばってよかった』と思えることが心に残ったことが、運動会の成果だと思います。それは、練習でも本番でも自分の課題をもって取り組んだからこそです。

また、運動会後に『4年生になったら、〇〇係をやりたい』『5年生になったら応援団をやりたい』と上級生の運動会を支える姿を見てあこがれをもっていました。来年、再来年、6年生になったときに、今度はこの子たちが岩邑小学校の運動会を支えてくれるのだろうかと思っております。



